

◆ 南 輪 内 地 域 ○ 賀 田 地 区 の ま ち づ く り の 方 針

【令和2年】 人口：481人 世帯数：285世帯 高齢者率：61.3%

地域（まち）の将来像 紀勢自動車道、熊野尾鷲道路につながる南輪内地域の中心地区としての快適に暮らせるまちづくり

地域づくりの方針

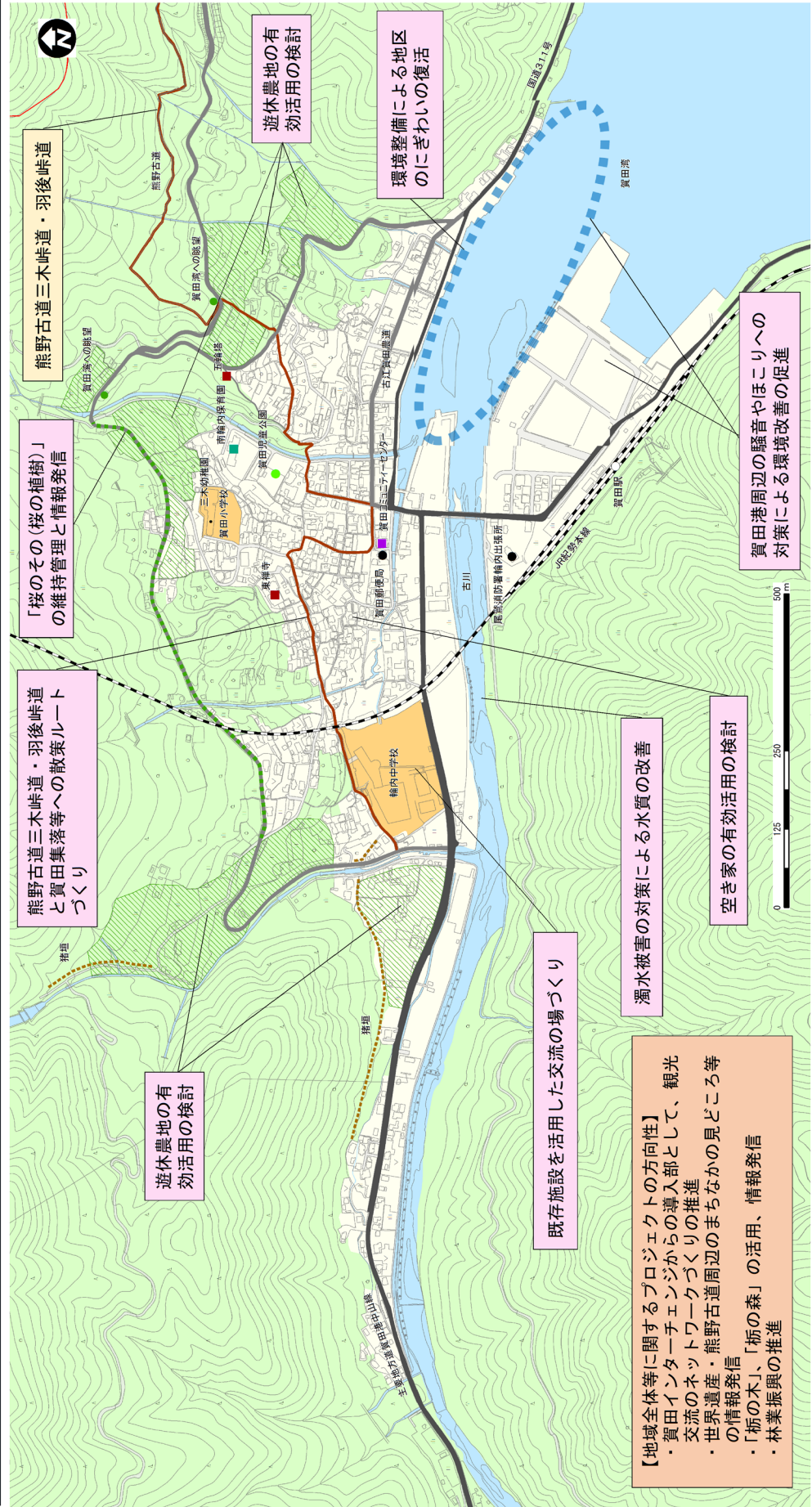
柱 1 賀田インターチェンジを活用した観光交流ネットワークづくり

柱 3 南輪内地域の中心地区にふさわしいまちづくり

柱 2

自然環境や生活環境と調和した臨港地区づくり

プロジェクトの方向



【令和2年】人口：133人 世帯数：89 世帯 高齢者率：67.7%

に快適に暮らせるまちづくり

地域づくりの方針

柱 1	世界遺産・熊野古道が通る歴史的集落としての観光交流ネットワークづくり	柱 2	空き家や山林、遊休農地等を活用した生活環境づくり
柱 3	歴史文化資源、水産資源や自然資源の観光活用と情報発信		

プロジェクトの方向



◆ 南 輪 内 地 域 ○ 梶賀地区 の まちづくりの方針

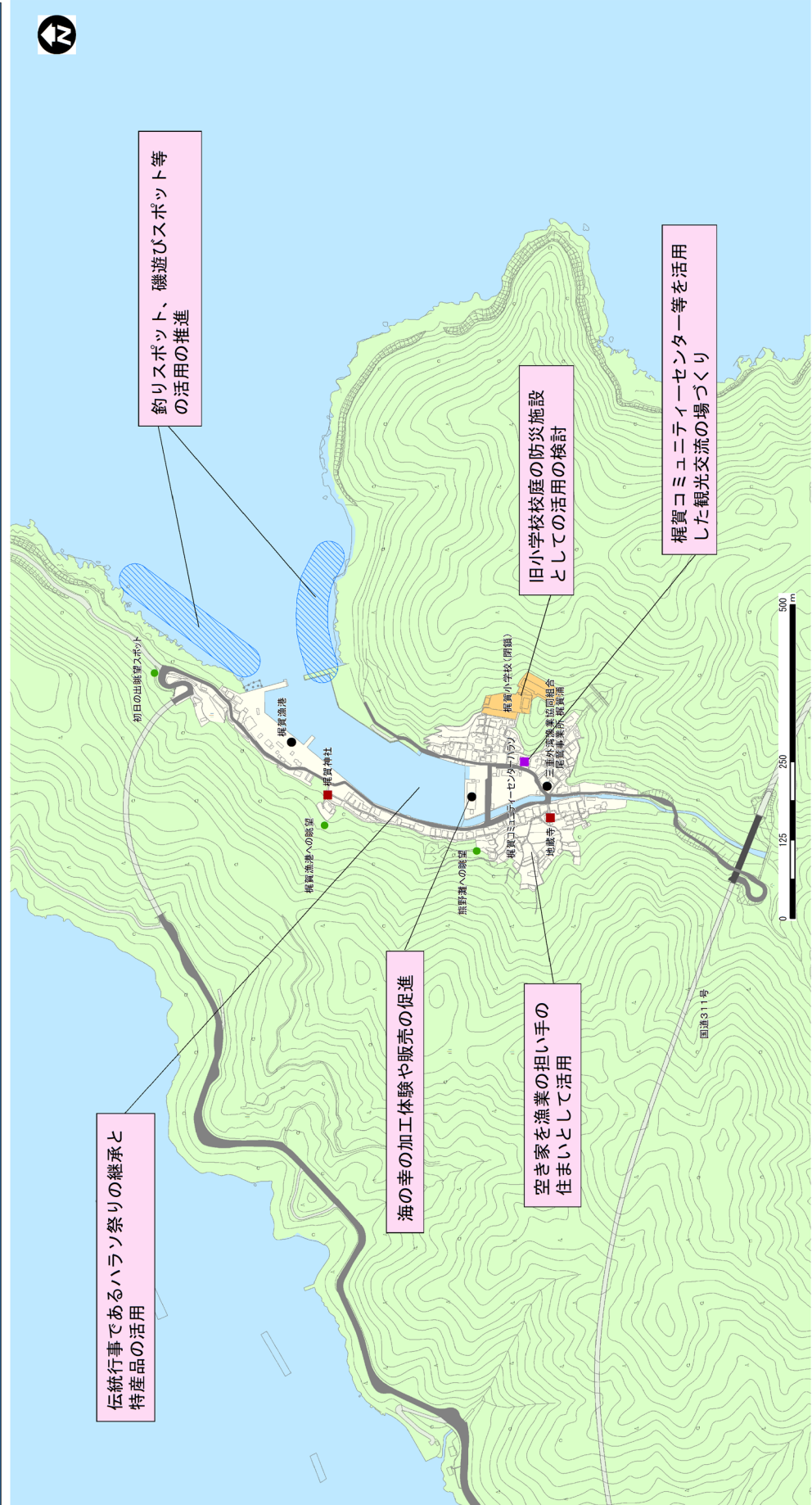
【令和2年】 人口：149人 世帯数：91世帯 高齢者率：65.1%

地域（まち）の将来像 豊かな海の幸を活用した快適に暮らせるまちづくり

地域づくりの方針

柱1	ハラソ祭り等の伝統文化の継承と観光交流の場づくり
柱2	海と地形を活かした梶賀漁港の多角的利用の促進
柱3	空き家などの活用による漁業集落の維持

プロジェクトの方向



【令和2年】人口：206人 世帯数：137世帯 高齢化率：85.4%

地域づくりの方針			
柱 1	地域資源の活用、歴史・文化・伝統行事の継承による集落の維持	柱 2	安心で快適に暮らせるまちづくりの促進
柱 3	地震、津波等の災害への対策	柱 4	公共施設や空き家の活用による集落の維持

プロジェクトの方向

